

# Retain for Gmail

Retain Unified Archiving は、オンプレミスまたはクラウドの Gmail をアーカイブするためのエンタープライズレベルのソリューションです。Gmail のメッセージ、メモ、ファイル、添付ファイル、予定、カレンダー項目 (iCalendar のみ) をすべて安全にアーカイブできます。これらのデータは 1 か所にアーカイブされ、エンドユーザーと管理者は Retain の Web Access Archive Viewer から直接アクセスできます。

## 製品の概要

OpenText™ Retain Unified Archiving の強力なツールにより、アーカイブされたコミュニケーションデータに対して迅速なアクセス、検索、監査が可能です。訴訟ホールドの実施とメッセージデータの印刷、転送、保存、編集、エクスポートを簡単に行えます。

他のソリューションとは異なり、Retain は Gmail と直接統合できます。Gartner の 2014 年版「Magic Quadrant for Enterprise Information Archiving」によると、Retain は Gmail のアーカイブをネイティブにサポートする数少ないアーカイブソリューションの 1 つです。

## 主な特長

### 環境オプション

**サポートされる G Suite プラン:** Retain は、G Suite Basic、Business、Enterprise、Education の Gmail アーカイブをサポートしています。

**統合アーカイブ:** Gmail のメッセージ、メモ、ファイル、添付ファイル、予定、カレンダー項目 (iCalendar のみ) を含め、すべてのメッセージデータが 1 つの統合データアーカイブにアーカイブされます。これにより、検索、公開 e ディスカバリーを 1 か所で実行できます。

**Gmail のアーカイブ:** Retain では、G Suite のサーバー認証に IMAP 接続を使用します。Retain の設定が完了すると、最初のドレックが実行されて、各メールボックスの特定期間のメッセージ (またはすべてのメッセージ) が収集され、アーカイブされます。最新

のアーカイブにはフラグが付けられ、その後のアーカイブには前回のアーカイブジョブ完了以降の新しいメッセージのみが収集されます。

**ポリシーベースの統合アーカイブ:** Retain では、総合的な設定が可能なポリシーが用意されており、アーカイブする電子メールメッセージデータを定義できます。これらのポリシーにより、メールボックスタイプ、メッセージソース、アイテムタイプ、メッセージステータス、メッセージ保存期間、添付ファイルに基づいて、アーカイブする対象を定義できます。フォルダーや添付ファイルのタイプを基準にフィルタリングすることも可能です。さらに、すべてのアーカイブデータに保持ポリシーを適用することもできます。

**導入も心配無用:** オンプレミスソリューションまたは OpenText™ クラウドソリューションのどちらを選択しても、当社が実装プロセスを最初から最後までサポートします。

**柔軟なアーカイブアクセス:** エンドユーザーの電子メールクライアント、Retain Mobile アプリ、ブラウザーベースの Web アクセスクライアント、Offline Archive Viewer といったさまざまな場所から Retain アーカイブに直接アクセスして、ブラウズや検索ができます。さらに、アーカイブしたデータをスタンドアロンのポータブルアーカイブビューアにエクスポートすることもできます。

## Retain Unified Archiving

Retain Unified Archiving は、Gmail のアーカイブ機能に加え、電子メール、モバイルコミュニケーションなどのあらゆるビジネスコミュニケーションデータの統合アーカイブ機能を提供し、ケース評価、検索、e ディスカバリーをサポートします。この製品はオンプレミスにもクラウドにも導入できます。Microsoft Exchange、Office 365、IBM Notes、Bloomberg、OpenText™ GroupWise の各プラットフォームの電子メールもアーカイブ可能です。Retain Mobile では、Android、BlackBerry、iOS の各モバイルデバイスのコミュニケーションデータ (SMS/ テキストメッセージ、BBM メッセージ、BBM Enterprise、通話ログ、PIN メッセージなど) をアーカイブできます。

**プラットフォームに依存しないアーカイブ：** Retain はプラットフォームに依存しない形式でメッセージデータをアーカイブするため、どの電子メールシステムでも、混在環境でも、対応できます。電子メールシステムのマイグレーションも簡単です。

**プラットフォームのマイグレーション：** 現在のメッセージデータをすべて Retain にアーカイブし、新しいメッセージングシステムをインストールし、新しいシステムに Retain を接続します。ダウンタイムやエンドユーザーのサービス中断を発生させることなく、すべてのデータにアクセス可能です。

**オンプレミスまたはクラウドの統合アーカイブ：** データの保存方法を選択できます。アーカイブデータは、オンプレミス (組織のファイアウォール内) か、または OpenText クラウドに保存できます。

**シングルサインオン：** Retain では、GroupWise クライアントまたは Web Access のどちらを使用しているか、アーカイブにシングルサインオンでアクセスできます。

**SMTP および Secure FTP 転送：** 組織のニーズに基づいて、すべてのメッセージの SMTP および Secure FTP 転送が可能です。

#### e ディスカバリ、アクセス、ブラウズ、検索、エクスポート

**e ディスカバリ機能搭載：** Retain の e ディスカバリツールにより、組織は訴訟ホールドの実施、およびメッセージデータの印刷、転送、保存、編集、取消、エクスポートを簡単に実行できます。

**完全なエクスポート機能：** データを PST、PDF、またはスタンドアロンのアーカイブビューア形式で簡単にエクスポートできます。エクスポートされたファイルは、すべてインデックスが付けられ検索可能で、目次が含まれるためすばやくブラウズできます。

**設定可能な権限：** アクセス制御リストにより、役割に基づくカスタマイズ可能な権限を付与することで、ユーザーや管理者などの Retain システム機能へのアクセスを管理します。

**Offline Archive Viewer：** Offline Archive Viewer を使用して、ユーザーは Web にアク

セスせずに Retain アーカイブをブラウズおよび検索できます。

**電子メールメッセージの復元：** Retain では、迅速かつシームレスに電子メールメッセージを復元可能です。エンドユーザーは、アーカイブされた各自のメッセージを、現在使用しているメールボックスに直接復元できます。管理者と指定ユーザーは、電子メールメッセージを任意のメールボックスに復元できます。

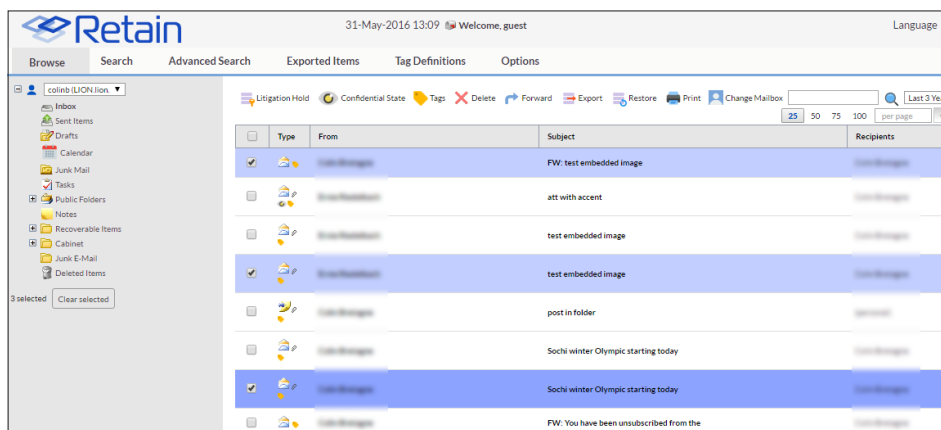
**コンプライアンスと管理：** Google Vault には、組織をデータ損失とコンプライアンス違反のリスクから守るために必要な機能が欠けています。Retain により、この問題が解決します。プラットフォームに依存しないアーカイブを提供し、アーカイブポリシーによる制御、PDF へのエクスポートのサポート、アーカイブされたメッセージのメールボックスへの復元、エクスポートされたメッセージの編集、メッセージの改ざん / 削除の禁止、さらにはデータの完全な制御を可能にします。これにより、データアーカイブの完全性とコンプライアンスを保証できます。

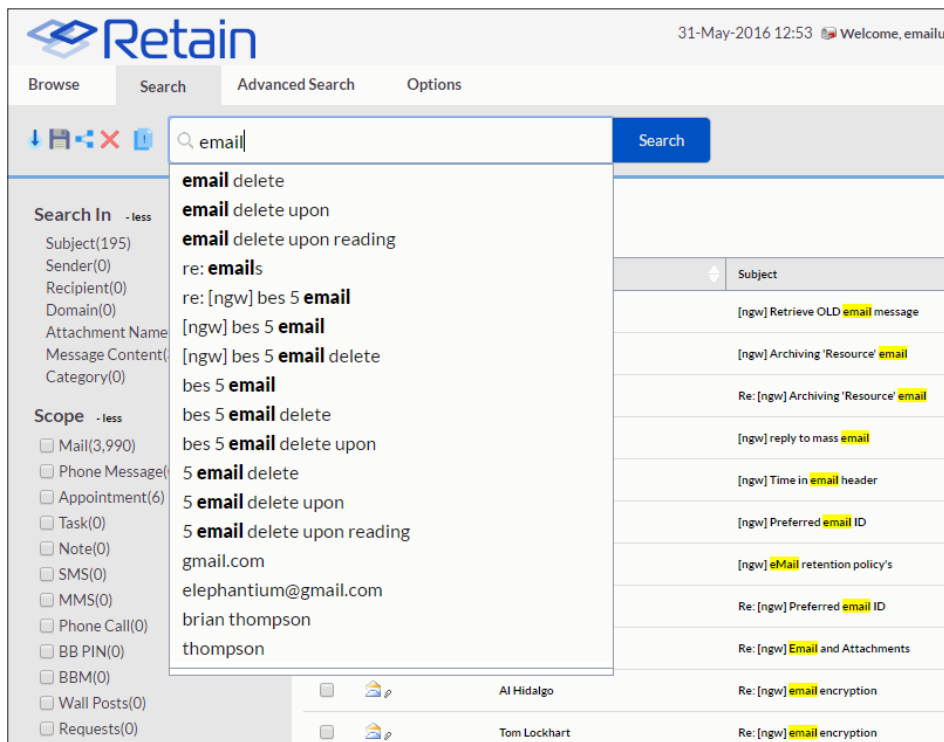
**完全なデータ制御：** データのアーカイブ先がオンプレミスでもクラウドでも、データの制御が可能です。常にデータの保存先を把握し、指定したユーザーのみがデータにアクセスできます。必要に応じてデータのアクセスやエクスポートを迅速かつ容易に行えます。

**アーカイブデータの検索およびブラウズ機能搭載：** Retain は Google に似た検索ツール

を備えており、中央管理されたアーカイブ内のすべての電子コミュニケーションデータをすばやく簡単に検索できます。メッセージタイプごとに複数のアーカイブやベンダーシステムを検索する必要はありません。ユーザーが検索語句を入力すると、すぐに検索結果が表示されます。また、検索語句の入力時に検索候補 (件名、本文、テキスト、電子メールアドレス、タグ、ユーザーなど) を提示する機能もあります。制限付き正規表現 (REGEX) もサポートしており、社会保障番号やクレジットカードなどの検索が可能です。さらに、重複したレコードは検索から除外されるため、特定の検索に対するヒット数を抑えられます。さらに、高度な検索機能テクノロジーにより、接続されたデータセットのうちアーカイブリポジトリ内に保持されていないものを検索して、アクションを実行し、e ディスカバリアクティビティを実行できます。検索ウィザードを使用して正確な検索条件を作成することも可能です。

**機密性の高いスマートなルールベースのタグ付け：** 管理者やエンドユーザーは、カスタムタグを作成してアーカイブ内のメッセージに付けることができます。監査官、管理者、および権限を持ったユーザーは、アーカイブされたメッセージに「機密」マークを付けることができます。こうしたマークが付いたメッセージの閲覧や検索は、権限を付与されたユーザーのみが可能です。また、正規表現などの設定条件に従い、アーカイブ中のメッセージにタグや「機密」マークを付けることもできます。検索可能なこのタグにより、e ディスカバリ対応が容易になります。





### エンドユーザーのメールボックス管理：

Retain Web Access Archive Viewerを使えば、データの検索や復元が簡単にできます。エンドユーザーは、管理者のサポートなしに、それぞれのコンテキストでメッセージの検索、転送、印刷、復元、アクセス、閲覧ができます。

**すばやく簡単に取得：** Retainには、Lucene インデックスエンジンまたは大規模導入用の Retain High Performance Indexing Engine が組み込まれています。

**Retain High Performance Indexing Engine：** Retainには、データをすばやく簡単に取得できるように、High Performance Indexing Engine が搭載されています。Retainにアーカイブされたメッセージはすべて、直ちにアクセス、検索、e ディスカバリが可能です。メッセージをアーカイブすると、ほぼ遅延なしにインデックスが付き、検索可能になります。High Performance Indexing Engine はクラスター化が可能な高性能インデックスで、無制限の検索要求に対応できます。

この外部エンジンは、負荷分散フォーマットでパフォーマンスを向上させたり、フェールオーバーフォーマットで冗長性を確保したりできます。組織のニーズに応じて、負荷分散またはフェールオーバー (あるいはその両方) のフォーマットで使用可能です。

**Web Access Archive Viewer：** ブラウザーベースの使いやすいインターフェイスと強力な検索ツールを備えているのは Retain だけです。これにより、アーカイブのアクセス、検索、e ディスカバリを迅速に実行できます。

**編集管理：** エクスポートしたデータは編集でき、個人情報や他の編集済み項目をオープンレコード要求に含めないようにすることができます。

**訴訟ホールド：** Retainでは、将来の訴訟で証拠になる可能性のある電子メールを保護するために、アーカイブした項目にフラグを付けて、訴訟ホールドの解除まで削除などのアクションから保護できます。

**監査証跡：** Retainでは、管理者およびアーカイブの検索権限を持つユーザー全員について、検索可能な監査証跡が作成されます。これにより、すべてのアクティビティを記録できます。

### ストレージとレポート

**安全なストレージ：** Retainは、オンプレミスで導入した場合でもクラウドに導入した場合でも、多層セキュリティでメッセージデータをアーカイブします。MS SQL、MySQL、Postgres、Oracle など、さまざまなデータベースをサポートしています。AES 暗号化、EMC Centera、または NetApp Snaplock ストレージでメッセージをアーカイブする場合は、安全なストレージに加え、オプションで Windows サーバーまたは Linux サーバーの暗号化パーティションを使用できます。さらに、RetainはiCASテクノロジーをネイティブでサポートしています。クラウドに導入した場合は、OpenText クラウドの冗長性と安全性に優れたデータセンターにより、データを保護された安全な状態に保つことができます。

**サードパーティ API：** Retain内で、サードパーティとの外部統合が可能です。データの正確性を維持しながら、情報をアーカイブに取り込むことができます。

**単一インスタンスストレージ：** Retainでは、各メッセージおよび添付ファイルのコピーは1つずつしかアーカイブされません。この機能は非常に重要です。単一インスタンスストレージをサポートしていない Office 365では、ストレージのコストが大幅に増大してしまいます。

**ストレージの継続的なサポートとアップグレード：** 24時間365日体制のサポート、継続的なアップグレードと保守により、心配は無用です。

**システムパフォーマンスの向上：** Retainでは、アーカイブしたメッセージを電子メールシステムから削除できるようにして、必要なデータストレージ容量を減らすことで、メッセージングシステムのパフォーマンスが向上します。

# 「GWAVA (現 OpenText 傘下) は、SMTP を介さずに Gmail のアーカイブをネイティブにサポートするソリューションを提供している数少ないベンダーの一つです」

ALAN DAYLEY 氏、GARTH LANDERS 氏、ANTHONY KROS 氏、JIE ZHANG 氏

Gartner アナリスト

Gartner Magic Quadrant for Enterprise Information Archiving 2014

お問い合わせ



システム統計とレポート：システムパフォーマンスをモニターできます。レポートは、ダッシュボードに表示できるほか、定期的に電子メールで送信したり、CSV、Excel、HTML、PDF などのさまざまな形式で生成、保存したりできます。

詳細はこちら：

[www.opentext.com](http://www.opentext.com)